

政策シート (政策名) 安全・安心で利用しやすい公共建築物の提供 (予算費目名) 公共建築費

(総合計画体系)

「分野」 地方自治・都市経営

30年後の姿 協働による持続可能な都市経営を推進し、全国をリードする自立した基礎自治体になっている。

10年後の目標

- ・ 協働に関わる多様な主体が連携し、協働による質の高い市民サービスが提供されている。
- ・ 公共インフラの整備・維持・管理に民間活力の導入が進んでいる。

◆基本政策 将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進

◇政策の概要

公共建築物の長寿命化やユニバーサルデザイン化を進め、市民が安全・安心して利用しやすい施設整備を行うとともに、適正な建物保全を推進する。また施設用途や目的に応じた適正な整備レベルの確保を図り、市民に親しまれる公共建築物を提供する。

◇政策のコスト (千円)

		H27
年関係費(A+B+C)	予算	2,030,161
	決算	
	事業費 (A)	1,790,961
	人件費 (B)	239,200.0
	報酬 (C)	

◇政策の指標

政策指標 (単位)	単位	H36 目標値	年度	H27
屋根・外壁を調査した結果、著しい劣化が認められない建物の割合	%	100	目標	87
			実績	
吊り天井非構造部材落下防止工事 (協働センター附設体育館)	施設	24	目標	24
			実績	
協働センターのユニバーサルデザイン化整備工事	%	100	目標	12
			実績	

◇政策の進捗・課題

<進捗>

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工				報酬 (千円)
							正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	非常勤	
1	公共建築物長寿命化推進事業		○		1,080,532	1,019,132	7.0	2.0	2.0		0
2	公共建築物非構造部材落下防止対策事業	○	○		635,436	626,336	1.3				0
3	安全で安心な公共建築物整備事業		○		152,447	141,947	1.3			0.5	0
4	公共建築運営費(一般諸経費のみ)				161,746	3,546	22.4			0.5	0
計					2,030,161	1,790,961	32.0	2.0	2.0	1.0	0

※人工単価(千円) 正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 公共建築物長寿命化推進事業

◇事業目的・事業対象

建築から一定の年数が経過した公共建築物について、計画的な改修により建築物の長寿命化を進め、長期的な財政負担の軽減を図るとともに、市民に安全で安心な施設を提供するもの。

◇事業の概要

・長寿命化工事

公共建築物の長寿命化を図るため、構造躯体に影響の大きい外壁や屋根について改修工事を実施する。また、機能停止により施設運営に影響を与える老朽化した大型空調設備についても、計画的に改修工事を実施する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H23	-	一般会計	自治事務(その他)		-	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	1,019,132
	決算	
	国・県支出	40,782
	市債	79,800
	その他	51,579
	一般財源	846,971
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	0
	人件費 (千円)	61,400
人工	正規	7.0
	再任用(h31)	2.0
	再任用(h26)	2.0
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
外壁改修工事(施設)	-	24			-
屋根防水改修工事(施設)	-	52			-
空調設備改修工事(施設)	-	8			-

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

H29年度で当面の目標を達成する予定。

事業シート (事業名) 公共建築物非構造部材落下防止対策事業

◇事業目的・事業対象

大規模空間を持つ市有施設について、吊り天井等非構造部材の落下防止対策を実施することにより、地域住民と施設利用者の安全を確保する。

◇事業の概要

【重点戦略項目 No.91】

・吊り天井等非構造部材落下防止対策工事

災害時に地域の避難所となる協働センター附設体育館24施設を優先的に実施する。

また、大規模空間を持つホール等29施設は、人命保護を確保した上で、必要に応じて断熱・音響・空調等の環境条件を維持できる吊り天井の改修方法を検討する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H27	H27	一般会計	自治事務(その他)		○	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	626,336
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	264,313
	一般財源	362,023
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	0
	人件費 (千円)	9,100
人工	正規	1.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
吊り天井等非構造部材落下防止対策工事(施設)	91	24		-	-
大規模空間に吊り天井を有する一般公共施設の落下防止対策完了	91			-	-

ホール等29施設は、人命保護と機能確保を実現させる方法が課題となっており、今後計画を策定する。

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

補助シート (事業名) 公共建築物非構造部材落下防止対策事業

◇事業工程表

No.	H27	H28	H29	H30
	- . - . - . ▶	- . - . - . ▶	- . - . - . ▶	- . - . - . ▶
91	避難所となりうる協働センター附設体育館の吊り天井落下防止工事の先行実施 大規模空間に吊り天井を有する一般公共施設全施設の落下防止対策の実施	計画に基づき避難所となりうる施設の天井落下防止対策の実施	避難所となりうる施設の天井落下防止対策完了	その他公共施設の天井落下防止対策実施

事業シート (事業名) 安全で安心な公共建築物整備事業

◇事業目的・事業対象

だれもが利用しやすくなる公共建築物を提供するため、ユニバーサルデザイン等に配慮した設計及び工事監理業務を実施し、公共建築物の適正な整備水準を確保する。

◇事業の概要

- 公共建築物のユニバーサルデザイン化の推進
 - 《対象施設》
 - ・協働センター33施設
 - 《整備内容》
 - ・身障者専用駐車場屋根、廊下・階段手摺、多目的トイレ、エレベーターの整備等
- 公共建築物のユニバーサルデザインに関する啓発活動
- 新增築・改築・大規模改造工事等に係るユニバーサルデザインの導入
 - ・施設が計画的に実施する大型工事において、ユニバーサルデザインを積極的に導入する。

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業
H20	H36	一般会計	自治事務(その他)		-	○

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	141,947
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	141,947
	一般会計繰入金	
人件費(報酬等) (千円)		0
人件費 (千円)		10,500
人工	正規	1.3
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	0.5

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値
協働センターユニバーサルデザイン化整備工事(施設数)	-	4			-
公共建築物のユニバーサルデザイン度(点)	-	55			64

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み

協働センター用途の施設については、H31年度までにユニバーサルデザイン化整備工事を完了予定

事業シート (事業名) 公共建築運営費(一般諸経費のみ)

◇事業目的・事業対象

◇事業の概要

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	重点戦略	主要事業

◇事業のコスト

		H27
事業費(千円)	予算	3,546
	決算	
	国・県支出	
	市債	
	その他	
	一般財源	3,546
	一般会計繰入金	
	人件費(報酬等) (千円)	0
	人件費 (千円)	158,200
人工	正規	22.4
	再任用(h31)	
	再任用(h26)	
	非常勤	0.5

◇事業の指標

主な事業活動・事業成果 指標 (単位)	重点戦略 項目No.	H27		H30	H36
		目標値	実績値	目標値	目標値

◇事業の成果・課題・改善点・今後の取り組み